



発行：日本建築構造技術者協会九州支部
 TEL 092-406-7204 / FAX 092-406-7214
 Web Site : <http://jscakyushu.jp/>
 E-mail : info@jscakyushu.jp

令和元年度 第1回役員会議 in 北九州 報告

JSCA九州支部「令和元年度 第1回役員会」が7月26日、北九州市の西日本工業倶楽部において開催されました。

今林 新支部長の挨拶

・令和となり新体制となって初めての役員会になります。役員の皆様、宜しくお願い致します。北九州地区会員の皆様、開催準備ありがとうございます。去年より始まりました、地区開催役員会における地元の建築関連の先生・行政の方よりのご講演、今日は公益社団法人文化財建造物保存技術協会の今岡武久様より、門司港駅や宗像大社などの改修に関するお話をお聞きします。楽しみにしています。

・5月24日の総会でも申し上げましたが、支部長就任にあたり一つのテーマとして「かかわりを強くする」を挙げさせて頂きました。講習会や講演会にてこれまで以上に活発に議論することで、元気なJSCA九州として行きたいと思っています。今日の役員会においても、皆様からの報告に対して時間の許す限り私もコメントしたいと思っています。

・今年度の大きな行事として「JSCA 法人化 30 周年記念事業イベント」を九州支部においては11月22日と23日に行います。本イベント実行委員の大塚さんと安達さんを中心に準備が着々と進められており、11月22日には拡大役員会後に支部功労者表彰を行います。そして翌23日には目玉イベントとして、九州構造デザイン発表会および九州建築家とのパネルディスカッションを行います。パネルディスカッションはJSCA以外とも「かかわりを強くする」目的に行い、建築士会・建築士事務所協会・建築家協会の3団体にパネラーの推薦を依頼中です。建築家と構造家の活発な議論の場としたいと思います。この23日はJSCA会員だけでなく広く関連建築団体や行政や大学などにもお声をかけて、JSCA九州をアピールする場としたいと思います。

・支部の財務状況については、皆様のご尽力のお陰で賛助会員および講習会収入の増加により少しずつ健全化して来ていますが、今年度は30周年イベントもあり、引き続き皆様の協力をよろしく願いいたします。正会員・賛助会員の増強と講習会等事業収益の確保です。

・JSCA九州の活動は事務局の皆さんのご尽力で成り立っていることを忘れてはいけません。役員会原稿の速やかな送付など、事務局への皆さんの協力を何卒宜しくお願いいたします。定期的に支部長・副支部長・事務局でのランチミーティングなども行い、情報の共有なども図っていきたいと思っています。

役員会の詳細はJSCA九州HP上の議事録をご覧ください。

<http://jscakyushu.jp/>

役員会後、公益社団法人文化財建造物保存技術協会 今岡 武久様による「門司港駅改修や旧下関英国領事館改修」など講演が行われました。北九州における木造や煉瓦造の文化遺産の建物改修についてわかりやすくご説明していただきました。

活発な議論が行われた役員会は勿論のこと、懇親会や二次会でもとても有意義な交流が出来ました。

北九州地区会の皆様、誠にありがとうございました。

一般社団法人 日本建築構造技術者協会 法人化 30 周年記念事業 in 九州

『変革』～建築構造の未来～

日時 令和元年 11 月 23 日 (土)
 場所 都久志会館大ホール 福岡市中央区天神 4-8-10 (092-741-3335)
 参加費 無料

- ① 「九州構造デザイン発表会」
 第一部 10：00～11：40
 第二部 13：00～14：40
- ② 「九州建築家とのパネルディスカッション」
 “九州の建築家と語り合う ～建築構造の未来～”
 第一部 15：10～16：15
 第二部 16：25～17：30

一般社団法人 日本建築構造技術者協会
 法人化 30 周年記念事業
 in 九州

『変革』～建築構造の未来～

日 時：令和元年 11 月 23 日 (土) 10：00～17：30
 会 場：都久志会館 大ホール
 福岡市中央区天神 4 丁目 8 番 10 号
 参加費：無料
 企 画：①「九州構造デザイン発表会」
 第一部 10：00～11：40
 横山 達資 「大空間と列柱空間が混在する木造建築」
 堀 駿 「熊本城の復旧への“架け橋”」
 安達 亮平 「稜線に溶け込む屋根」
 小関 誠子 「高性能免震システムを用いたメガストラクチャー架構」
 藤田慎之輔 「CLT 折板構造で構成される木質大空間の構造デザイン」
 第二部 13：00～14：40
 小林 紗矢 「鳥居をモチーフにしたクラブハウス」
 宮城 大輔 「TMD 装置を有する大スパン架構の鉛直震動抑制効果」
 黒岩 裕樹 「加工を考慮した組立工法の可能性」
 本坊 篤啓 「立体トラスを用いた屋内運動施設」

②「九州建築家とのパネルディスカッション」
 “九州の建築家と語り合う ～建築構造の未来～”
 第一部 15：10～16：15
 ・趣旨説明 : JSCA 九州支部支部長 今林 光秀
 ・構造意見発表 3 題 : JSCA 九州支部副支部長 重松 正幸
 JSCA 九州支部青年部会長 安達 亮平
 JSCA 九州支部なでしこ部会長 松田 千恵
 ・建築意見発表 3 題 : (一社) 福岡県建築士事務所協会会長 岩本 茂美
 (公社) 日本建築家協会九州支部幹事長 松山 将勝
 (公社) 福岡県建築士会会長 鮎川 透

第二部 16：25～17：30
 ・パネリストによる討議 ・会場含めた全体討議
 ・まとめ : JSCA 九州支部副支部長 松下 淳一

掲載記事大募集！！
 正会員・賛助会員の皆様、この機関誌「JSCA九州メール版」へ何か掲載されませんか？！（広告など）掲載されたいかたは事務局までご一報をください。

編集後記
 今年は JSCA 法人化 30 周年記念事業が行われます。5 年前に大分で行われた 25 周年記念事業ように、ベントの成功に向けて広報委員会も微力ながら貢献できたらと考えております。
 (福田・春元・中島 記)